

## 臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学（病院）では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	肝悪性腫瘍患者の臨床病理学的因子解析に基づく生命予後調査
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学 一般・消化器外科学 高村 博之
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2023 年 3 月
対象者	2010年4月～2023年3月までの間に、当院一般・消化器外科で肝悪性腫瘍（原発性肝がん、転移性肝がん）の治療を受けられたか、これから受けられる方。
当該研究の意義・目的	今回の研究は、肝悪性腫瘍患者さんの臨床病理学的因子に基づいて生命予後の解析を行い、予後規定因子を明らかにし、今後の治療成績のさらなる向上に役立てることを目的としています。
方法および研究で利用する試料・情報について	本研究は、患者さんの診療情報を収集し、得られたデータを解析することで生命予後を規定する重要な臨床因子を同定します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。これまでの診療により、上記期間中に得られた診療情報を本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 診療情報として、年齢や性別、病歴、画像検査結果、手術情報、抗がん剤治療の治療歴、病理組織検査結果、再発情報、生命予後等を使用させていただきます。
外部への資料・情報の提供	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査し、データベースへ登録します。また、将来、全国規模のデータ集積事業へ診療情報を提供する可能性があります。 診療情報としては、病気の進行状況、併存疾患、治療内容、その後の経過に関して診療録情報を元に調査させていただき解析に利用させていただきます。新たな検査・治療は一切発生いたしません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学（病院） 一般・消化器外科 高村 博之 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511（2211）内線（4273）

作成日： 2019年9月4日